

当初予算見積額および説明【収益的収支】

1 業務の予定量

		全 体	成人病センター	小児保健医療センター	精神医療センター
病 床 数		642床	442床	100床	100床
年 間 患 者 数	入 院	196,277人	138,242人	27,375人	30,660人
	外 来	281,910人	207,542人	45,980人	28,388人
1 日 平 均 患 者 数	入 院	538人	379人	75人	84人
	外 来	1,165人	858人	190人	117人

2 収益的収支見積額

	前年度予算額	当 年 度 予 算 額					経営管理課
		全 体	成 人 病 セ ン タ ー	小児保健医療 セ ン タ ー	精 神 医 療 セ ン タ ー		
事業収益 A	16,408,000	16,787,000	12,595,900	2,687,700	1,437,100	145,900	
うち一般会計負担金 （公債費相当額）	2,324,602 （ 792,710）	2,267,453 （ 808,443）	1,301,740 （ 606,790）	391,750 （ 91,280）	573,963 （110,373）	- （ - ）	
保健衛生行政等 負担金 （公債費相当額）	1,164,852 （ 91,411）	1,049,442 （ 73,737）	549,901 （ 45,011）	297,392 （ 13,548）	138,570 （ 15,178）	63,579 （ - ）	
共済組合追加 費用等負担金	323,922	358,371	259,483	57,767	41,121	-	
医業収益	13,847,895	14,327,035	11,318,056	2,072,883	872,517	142,301	
うち診療収益	11,986,596	12,449,672	9,999,908	1,817,042	632,722	-	
医業外収益	2,326,705	2,249,765	1,277,844	404,617	564,583	2,721	
附帯事業収益	233,400	210,200	-	210,200	-	1,878	
事業費用 B	17,164,000	17,355,000	13,218,200	2,653,100	1,417,400	145,022	
医業費用	16,224,514	16,455,095	12,695,177	2,359,088	1,334,530	145,022	
うち減価償却費 C	1,775,115	1,526,180	1,304,494	127,454	94,232	-	
医業外費用	706,086	689,705	523,023	83,812	82,870	-	
うち繰延勘定償却 D	62,164	65,058	58,599	4,237	2,222	-	
附帯事業費用	233,400	210,200	-	210,200	-	1,878	
差引収支 A-B	756,000	568,000	622,300	34,600	19,700	-	
資金収支 A-B+C+D	1,081,279	1,023,238	740,793	166,291	116,154	-	

(注) 経営管理課から各センターに配賦している本部経費（本部費配賦額（医業収支のうち78,722千円および附帯事業収支のうち1,878千円）については、各センターにおいては費用に、経営管理課においては収益に計上されていますが、同一会計内での資金移動となり、病院事業全体としては収益および費用とはなりません。

当 初 予 算 見 積 額 お よ び 説 明 【資本的収支】

1 主な建設改良事業
医療機器および備品購入

2 資本的収支見積額

	前年度予算額	当 年 度 予 算 額			
		全 体	成 人 病 セ ン タ ー	小 児 保 健 医 療 セ ン タ ー	精 神 医 療 セ ン タ ー
資本的収入 A	1,116,000	2,062,000	742,100	996,800	323,100
企業債	484,600	1,417,700	217,300	907,700	292,700
補助金	7,000	5,400	4,200	1,200	-
負担金 (うち公債費相当額)	624,400 (603,705)	638,900 (617,230)	520,600 (501,600)	87,900 (85,300)	30,400 (30,330)
資本的支出 B	1,999,000	2,990,000	1,482,700	1,099,800	407,500
建設改良費	531,645	321,140	259,500	49,500	12,140
企業債償還金	1,461,655	2,668,860	1,223,200	1,050,300	395,360
投資	5,700	-	-	-	-
差引収支 (損益勘定留保資金等で補填) A-B	883,000	928,000	740,600	103,000	84,400

当初予算見積額および説明【成人病センター】

1 重点的取組事項

(1) がん・生活習慣病治療の充実

がん対策、生活習慣病対策の推進に資するため、がん、心臓血管疾患、脳神経疾患の三大疾患および糖尿病に関する拠点施設としての機能を充実強化する。このため、医師や看護師等の人材確保に向けた取組を強化するとともに、電子内視鏡システムなど高度医療機器の整備を行う。

(2) がん診療連携拠点病院としての機能強化

ア 集学的治療を行うための診療体制の充実・強化

化学療法医、放射線治療医等、同技師、精神腫瘍医等の確保により体制の充実を図る。

イ がん相談支援体制の充実

がん看護相談Q & Aの作成、がん患者サロンの充実、がん講演会の開催等により情報提供、相談支援の充実を図る。

ウ がん診療連携拠点病院機能強化事業の実施

がん診療連携協議会の運営、がん医療に関する情報の収集・提供、緩和ケア研修会の開催等を行う。

(3) 琵琶湖マザーホスピタル事業の推進

県内の医療提供体制を支えるため、産婦人科医師の不足する公立病院やへき地等の公立診療所に対する医師派遣を拡充するとともに、トレーニングラボを活用して産婦人科医師研修を実施する。

2 業務量等

		全 体	病 院	リハビリテーションセンター
病 床	数	442床	402床	40床
年 間 患 者 数	入 院	138,242人	126,903人	11,339人
	外 来	207,542人	204,184人	3,358人
1 日 平 均 患 者 数	入 院	379人	348人	31人
	外 来	858人	844人	14人

平均在院日数 16.2日
 新入院患者数 671人/月
 紹介率 50.0%

3 収益的収支見積額

	前年度予算額	当 年 度 予 算 額		
		全 体	病 院	リハビリテーションセンター
事業収益 A	12,238,600	12,595,900	11,949,871	646,029
うち一般会計負担金 (公債費相当額)	1,312,942 (611,476)	1,301,740 (606,790)	1,301,740 (606,790)	- (-)
保健衛生行政等負担金 (公債費相当額)	638,330 (45,649)	549,901 (45,011)	327,425 (-)	222,476 (45,011)
共済組合追加費用等負担金	232,962	259,483	259,483	-
医業収益	10,935,961	11,318,056	10,892,232	425,824
うち入院収益	7,100,729	7,413,206	7,093,563	319,643
うち外来収益	2,522,216	2,586,702	2,494,180	92,522
医業外収益	1,302,639	1,277,844	1,057,639	220,205

当初予算見積額および説明【成人病センター】

	前年度予算額	当年度予算額		
		全 体	病 院	リハビリテーションセンター
事業費用 B	13,056,000	13,218,200	12,577,484	640,716
医業費用	12,513,025	12,695,177	12,057,472	637,705
うち給与費	5,556,479	5,829,377	5,384,889	444,488
材料費	3,101,257	3,234,638	3,185,177	49,461
減価償却費 C	1,508,483	1,304,494	1,266,656	37,838
医業外費用	542,975	523,023	520,012	3,011
うち繰延勘定償却 D	57,588	58,599	58,599	-
差引収支 A - B	817,400	622,300	627,613	5,313
資金収支 A - B + C + D	748,671	740,793	697,642	43,151

4 資本的収支見積額

(1) 有形固定資産購入 医療機器等
電子内視鏡システム更新等

(2) 病院建物設備改修工事等
新館UPS蓄電池更新工事

	前年度予算額	当年度予算額		
		全 体	病 院	リハビリテーションセンター
資本的収入 A	757,900	742,100	742,100	-
企業債	237,000	217,300	217,300	-
補助金	7,000	4,200	4,200	-
負担金 (うち公債費相当額)	513,900 (496,400)	520,600 (501,600)	520,600 (501,600)	- (-)
資本的支出 B	1,484,400	1,482,700	1,442,690	40,010
建設改良費	279,000	259,500	259,500	-
企業債償還金	1,202,428	1,223,200	1,183,190	40,010
投資	2,972	-	-	-
差引収支 (損益勘定留保資金等で補填) A - B	726,500	740,600	700,590	40,010

当初予算見積額および説明【小児保健医療センター】

1 重点的取組事項

(1) 診療体制の充実・強化と地域連携の強化

一般病院では対応が困難な障害児医療、小児慢性・難治性疾患を中心に、地域医療機関との連携を図りながら、高度専門的かつ包括医療を提供する。
また、小児在宅看護や在宅医療の重要性が高まる中、保健所や訪問看護ステーションと連携し、在宅支援システムの構築に取り組む。

(2) 小児保健サービスの拠点機能の充実

乳幼児健診事業などを通じて心身に障害を有する子どもを早期に発見し、治療や訓練などの適切な処置が受けられるよう、療育発達相談事業への専門職員の派遣、母子保健従事者への研修・教育、生活集団教室や遺伝相談など、県内の母子保健の中核的支援拠点として小児保健サービスを提供する。

2 業務量等

(1) 病院部門

病	床	数	100床
年間患者数	入院		27,375人
	外来		45,980人
1日平均患者数	入院		75人
	外来		190人

平均在院日数 16.0日

新入院患者数 134人/月

紹介率 49.0%

(2) その他の部門

- ・保健指導部 精密健診受診児数 600人
- ・療育部（附帯事業） 知的障害児通園施設 定員 30人
肢体不自由児通園施設 定員 40人
通園児童数 650人 外来児童数 3,024人

3 収益的収支見積額

	前年度予算額	当年度予算額			
		全体	病院	保健指導部	療育部
事業収益 A	2,599,600	2,687,700	2,350,377	127,123	210,200
うち一般会計負担金 （公債費相当額）	408,265 （ 68,330）	391,750 （ 91,280）	391,750 （ 91,280）	- （ - ）	- （ - ）
保健衛生行政等負担金 （公債費相当額）	316,544 （ 13,382）	297,392 （ 13,548）	60,955 （13,548）	126,019 （ - ）	110,418 （ - ）
共済組合追加費用等負担金	52,303	57,767	57,767	-	-
医業収益	1,949,351	2,072,883	1,945,760	127,123	-
うち入院収益	1,201,945	1,311,262	1,311,262	-	-
うち外来収益	500,604	505,780	505,780	-	-
医業外収益	416,849	404,617	404,617	-	-
附帯事業収益	233,400	210,200	-	-	210,200

当初予算見積額および説明【小児保健医療センター】

	前年度予算額	当年度予算額			
		全体	病院	保健指導部	療育部
事業費用 B	2,560,100	2,653,100	2,315,777	127,123	210,200
医業費用	2,243,618	2,359,088	2,231,965	127,123	-
うち給与費	1,208,518	1,290,509	1,203,762	86,747	-
材料費	448,333	445,062	445,062	-	-
減価償却費 C	103,300	127,454	127,454	-	-
医業外費用	83,082	83,812	83,812	-	-
うち繰延勘定償却 D	2,489	4,237	4,237	-	-
附帯事業費用	233,400	210,200	-	-	210,200
差引収支 A - B	39,500	34,600	34,600	-	-
資金収支 A - B + C + D	145,289	166,291	166,291	-	-

4 資本的収支見積額

(1) 有形固定資産購入 医療機器等
エックス線撮影装置更新等

	前年度予算額	当年度予算額			
		全体	病院	保健指導部	療育部
資本的収入 A	296,500	996,800	996,600	-	200
企業債	213,600	907,700	907,700	-	-
補助金	-	1,200	1,200	-	-
負担金 (うち公債費相当額)	82,900 (79,955)	87,900 (85,300)	87,700 (85,300)	- (-)	200 (-)
資本的支出 B	372,200	1,099,800	1,099,600	-	200
建設改良費	218,145	49,500	49,300	-	200
企業債償還金	152,691	1,050,300	1,050,300	-	-
投資	1,364	-	-	-	-
差引収支 A - B (損益勘定留保資金等で補填)	75,700	103,000	103,000	-	-

当初予算見積額および説明【精神医療センター】

1 重点的取組事項

(1) 精神科における専門的治療の充実

県民の精神医療を担う中核施設として思春期精神障害、アルコール・薬物の中毒性精神障害、身体疾患を伴う精神障害、処遇困難例などの専門治療を行うとともに、急性期患者の治療および緊急医療への対応に力を注ぐ。

「入院医療中心から地域生活中心へ」という医療政策の流れに対応し、地域医療機関や社会復帰施設との連携を図りながら、入院患者が早期に退院し地域でいきいきと生活できるよう地域生活支援機能を充実強化する。

(2) 精神科救急への対応

精神科救急医療システムに基づく中核施設としての役割・機能を高め、より一層の緊急応需体制の確立に努める。

(3) 精神保健福祉センター等との連携

精神保健福祉センターへの技術支援、研修および相談事業等の業務協力により相互の連携を強化するとともに、新たに設置される精神科救急情報センターとの機能連携を図り、精神保健医療の拠点施設としての役割を果たす。

2 業務量等

		全 体	病 院	デイケア
病 床 数		100床	100床	-
年 間 患 者 数	入 院	30,660人	30,660人	-
	外 来	28,388人	22,748人	5,640人
1 日 平 均 患 者 数	入 院	84人	84人	-
	外 来	117人	94人	30人

平均在院日数 100.0日
 新入院患者数 25人/月
 紹介率 34.2%

3 収益的収支見積額

	前年度予算額	当 年 度 予 算 額		
		全 体	病 院	デイケア
事業収益 A	1,501,600	1,437,100	1,319,970	117,130
うち一般会計負担金 (公債費相当額)	603,395 (112,904)	573,963 (110,373)	573,963 (110,373)	- (-)
保健衛生行政等負担金 (公債費相当額)	144,453 (32,380)	138,570 (15,178)	54,699 (15,178)	79,906 (-)
共済組合追加費用等負担金	38,657	41,121	41,121	-
医業収益	897,058	872,517	755,387	117,130
うち入院収益	462,437	447,636	447,636	-
うち外来収益	198,665	185,086	147,862	37,224
医業外収益	604,542	564,583	564,583	-

当初予算見積額および説明【精神医療センター】

	前年度予算額	当年度予算額		
		全体	病院	デイケア
事業費用 B	1,479,700	1,417,400	1,300,270	117,130
医業費用	1,399,671	1,334,530	1,217,400	117,130
うち給与費	882,832	882,061	797,787	84,274
材料費	97,658	96,282	94,323	1,959
減価償却費 C	163,332	94,232	94,232	-
医業外費用	80,029	82,870	82,870	-
うち繰延勘定償却 D	2,087	2,222	2,222	-
差引収支 A - B	21,900	19,700	19,700	-
資金収支 A - B + C + D	187,319	116,154	116,154	-

4 資本的収支見積額

- (1) 有形固定資産購入 医療機器等
全自動化学発光酵素免疫測定システム等

	前年度予算額	当年度予算額		
		全体	病院	デイケア
資本的収入 A	61,600	323,100	323,100	-
企業債	34,000	292,700	292,700	-
負担金 (うち公債費相当額)	27,600 (27,350)	30,400 (30,330)	30,400 (30,330)	- (-)
資本的支出 B	142,400	407,500	407,500	-
建設改良費	34,500	12,140	12,140	-
企業債償還金	106,536	395,360	395,360	-
投資	1,364	-	-	-
差引収支 (損益勘定留保資金等で補填) A - B	80,800	84,400	84,400	-

当初予算見積額および説明【経営管理課】

1 重点的取組事項

(1) 経営健全化の推進

医療を取り巻く厳しい環境の中、良質な医療を県民に提供するため、経営の健全化を図る必要がある。このため、病院経営の専門家の意見も聞きながら、平成20年度に改定する中期計画の目標が確実に達成できるよう各病院に対するフォローアップを実施し、経営改善に向けた取組を推進する。

(2) 職員の確保対策と意識改革の推進

医師・看護師等の確保対策および離職防止対策に重点的に取り組むとともに、病院職員の経営への参画意識等の醸成に向けた取り組みを実施するなど、働きがいのある病院づくりを進める。

2 収益的収支見積額

	前年度予算額	経営管理課	
事業収益 A	176,260	146,900	
うち一般会計負担金	-	-	
保健衛生行政等負担金	65,525	63,579	
共済組合追加費用等負担金	-	-	
医業収益	171,163	142,301	
うち保健衛生行政等負担金	65,525	63,579	
うち本部費配賦額	105,638	78,722	
医業外収益	2,675	2,721	
附帯事業収益	2,422	1,878	
うち本部費配賦額	2,422	1,878	
事業費用 B	176,260	146,900	
医業費用	173,838	145,022	
うち給与費	133,978	127,955	
経費	38,417	15,493	
研究研修費	1,443	1,574	
附帯事業費用	2,422	1,878	
差引収支 A - B	0	0	

経営管理課から各センターに配賦している本部費配賦額については、各センターにおいては費用に、経営管理課においては収益に計上されますが、同一会計内での資金移動となり、病院事業全体では、収益および費用とはなりません。